

SYMPHONY AUTUMN

こおりやま男女共同参画情報紙
symphony autumn 2011 vol.35

vol. 35

シンフォニー autumn 2011 vol.35

こおりやま男女共同参画情報紙

編集・発行／郡山市男女共同参画課
〒963-8601 郡山市朝日一丁目23-7 TEL:024-924-3351/FAX:024-921-1340



特集

輝く女性に直撃
インタビュー

P2・3

- 第9回郡山市男女共同参画フェスティバル報告 P4・5
- 女性人材リスト登録者募集・さんかく教室のお知らせ P6
- 災害・復興と男女共同参画 P7
- 相談窓口・無料電話相談のご案内 P8

シンフォニー(交響曲)には、みんなの声を響き合わせたいという想いが込められています。

相談窓口のご案内

人権や男女共同参画に関する相談窓口をご案内します。

平成23年度版

相談内容	窓口	電話番号
人権全般に関すること	福島地方務局郡山支局「人権相談」	0570-003-110
女性の人権に関すること	法務省人権擁護局「女性の人権ホットライン」	0570-070-810
人権・男女共同参画、セクハラに関すること	福島労働局雇用均等室	024-536-4609
パワハラに関すること	郡山労働基準監督署 監督課	024-922-1370
警察相談	郡山警察署 警務課「警察安全相談」	024-922-2800
	郡山北警察署 警務課 総合相談係	024-991-0110
女性の安全に関すること	郡山警察署 駅前交番内 女性安全相談所	024-923-0199
犯罪被害者支援に関すること	社団法人ふくしま被害者支援センター	024-533-9600
	郡山市男女共同参画課	024-924-3351
DV・異性問題に関すること	福島県女性のための相談支援センター	024-522-1010
DV・一般相談・健康相談・法律相談	福島県男女共生センター 相談室	0243-23-8320
18歳未満の子どものあらゆる相談(児童虐待を含む)	福島県県中児童相談所	024-935-0611
子どもの養育に関すること、DV・家庭問題など女性の悩みに関すること、児童虐待・教育に関する専門相談	郡山市子ども支援課	024-924-3341
	子ども家庭相談センター(こども館1階)	
不登校・学校生活に関すること	郡山市総合教育支援センターふれあい学級(こども館5階)	024-933-8081
出産・育児・子どもの成長に関すること	郡山市子ども支援課総合窓口(こども館1階)	024-924-2525
子どもやひとり親の手当・医療費に関すること	郡山市子ども支援課給付係(こども館2階)	024-924-2411
ひとり親家庭の方の相談、就業に関すること	郡山市母子福祉センター(総合福祉センター3階)	024-924-2963
障がい福祉に関すること	郡山市障がい福祉課	024-924-2381
高齢者虐待に関すること	郡山市長寿福祉課	024-924-2401
健康増進、栄養改善に関すること	郡山市保健所 地域保健課	024-924-2900
感染症、精神保健福祉、難病に関すること		024-924-2163
消費生活相談・多重債務に関すること	郡山市市民安全課 消費生活センター	024-921-0333
在住外国出身者の生活相談に関すること、国際交流に関する情報提供	郡山市まちづくり政策課 国際交流サロン	024-924-2970
日常生活の困り事・悩み事の相談、各種行政相談	「行政センター所長とのふれあい相談日」(毎月第4水曜日(午前))	各行政センター
市の仕事に対する意見・要望・苦情などや日常生活の困り事・悩み事の相談、法律相談に関すること	郡山市市民協働推進課 市民相談センター	024-924-2155
男女共同参画に関すること、市政の男女共同参画に対する苦情	郡山市男女共同参画課	024-924-3351
男女共同参画・女性の各種悩みに関すること	郡山市男女共同参画センター(さんかくプラザ)	024-924-0900

無料電話相談(フリーダイヤル)

名称	窓口(設置者)	電話番号
「子どもの人権110番」	法務省人権擁護局	0120-007-110
「いじめ110番」	福島県警察本部 警察安全相談室(県民サービス課内)	0120-795-110
「性犯罪被害110番」	福島県警察本部	0120-503-732
「ダイヤルSOS」(教育、いじめ、不登校など)	福島県教育センター	0120-453-141
「福島いじめSOS24」	福島県教育委員会	0120-916-024
「介護保険なんでもダイヤル」	郡山市介護保険課	0120-65-3736

「男女共同参画」を目指す拠点施設

郡山市男女共同参画センター

さんかくプラザ

〒963-8876 郡山市麓山二丁目9番1号
TEL: 024-924-0900/FAX: 024-924-0904
Eメール: sankaku@bunka-manabi.or.jp

さんかくプラザでは、学習や交流、情報収集、相談などができますので、どうぞご利用下さい。

- 主な施設 研修室・調理実習室・交流室・会議室・和室・集会室
- 利用時間 午前9時～午後9時
- 休館日 毎月第3日曜日及び年末年始

この印刷物は、FSC®認証紙を使用しています。

紙へリサイクル可



特集 輝く女性に直撃インタビュー

今回は、「男女共同内閣府や全国の弁論大会で受

賞された方々をご紹介します。



内閣府特命担当大臣表彰「子ども・若者育成支援部門」受賞

平成22年度 子ども若者育成・子育て支援功労者表彰

(平成22年11月24日)



受賞

リプロダクティブ・ヘルスを考える会

写真★左から、松本さん・宗形さん・原市長・坂本さん・山崎さん

※リプロダクティブ・ヘルス/ライツ (Reproductive health/rights: 性と生殖に関する健康と権利) 生涯を通じて、自らの身体について自己決定を行い健康を享受する権利のこと。

Q 助産師という専門性を活かし、母親対象の相談事業、十代の母親の支援事業、小・中・高校生にのちの尊さを指導する活動が認められ、大臣表彰を受けられました。誠にありがとうございます。お聞きください。

A 私たちは、市内を中心にフリーで活動している助産師のグループです。助産師は、性と生殖に関する専門職であるという考えから、なかなか浸透しない「リプロダクティブ・ヘルス」という名称を用いて活動しています。私たちは医療の現場で、若者が性の知識を持たないために起こる悲惨な状況を見てきました。「同じ経験をさせたくない。」その思いから性教育の必要性を訴えています。また一方で、男女のからだの違いや考え方の違い、その関係性について悩みながら子育てをしている母親がいるのも事実です。この様な母親たちに焦点をあて、難しいことを語らず寄り添い相談できる体制を作りたいということ、

Q 平成二十一年度「こおりやま若者・夢会議 ※1」において、「男女共同参画」をテーマに提言をしています。が、夢会議での活動はいかがでしたか？

A 女性である自分自身が立ち上がることで、女性としての生きる幅が広がると思っているからです。今の女性には、もっと大きな可能性が秘められていると私は感じています。

第55回 文部科学大臣杯全国青年弁論大会【中高生の部】

(平成22年11月21日)



優秀賞

全国第2位に当たる草津町長賞 受賞



優秀賞

古川ほのかさん(郡山女子大学附属高等学校 3年:受賞当時2年)

Q 「女性の大きな可能性」と題し、発表されましたが、その内容や特に主張したかったことを教えてください。

A 男女雇用機会均等法が改正されても、まだ「女性が弱い」というイメージが残っている今、自分の体験を通して見えた女性のあり方、女性の可能性について発表しました。また、社会の中で自分の可能性を伸ばすのは自分の考えや行動にあるということを目指しました。

Q なぜこのテーマを選んだのですか？

A 私の両親は共働きなので、お互いにできることを分担し、家事を行っています。相手を思い自然に助け合っている姿、これが男女共同参画なのかなと感じています。

Q 夢会議の期間中、メンバーとは、男女共同参画のすごろくや、意見交換等を通して信頼関係を深めることができました。夢会議で作成した提言書のおり二十年後の同窓会で再会し、男女共同参画社会が今よりさらに実現していることを楽しみにしています。

Q 古川さんの身の回りの男女共同参画について、どう感じていますか？

A 自分が女性であるということに誇りを持ち続け、自分らしく何事にも取り組んでいきたいです。将来は理学療法士になって、医療現場に携わり、カッコいい女性になりたいと思います。



優秀賞に輝いた古川さん

Q 活動での苦労や、子どもに伝えたいことはありますか？

A 私たちのグループは、自分達のできることを自分達ができる範囲で、という考えでやっているので特に苦労と思うことはありません。だから「子育てチャットタイム」など、五年間続いてきたものと考えています。思春期にある子どもたち、若いママ達、すべての人に「一人で悩まないで」「身近にいる誰かに伝えて」と訴えていきたいと思っています。

Q 主ごとのような活動をされているのですか？

A 小・中・高校生を対象に、いのちの尊さや性教育に関する講演会(年約八十回)、悩みを持つ母親を対象に、気軽に相談できる「子育てチャットタイム(月一回)」「若い母親のネットワークづくり」を支援する事業」などを行っています。

Q 今後の活動に向けた抱負をお聞かせください。

A 私たち助産師は、妊娠から出産、出産後は赤ちゃんとお母さんを含め、こころとからだをサポートしていくのが仕事です。病院やクリニックで出産後、自宅に帰った後、ママ達はどんなに不安なことでしょう。子育ての第一歩を不安な中で踏み出すことのないよう、専門職としての知識と経験を活かし、母親たちに寄り添いながら支援していきたいと考えています。

Q 今後の夢や目標を教えてください。

A 自分が女性であるということに誇りを持ち続け、自分らしく何事にも取り組んでいきたいです。将来は理学療法士になって、医療現場に携わり、カッコいい女性になりたいと思います。

Q 今後の夢や目標を教えてください。

A 自分が女性であるということに誇りを持ち続け、自分らしく何事にも取り組んでいきたいです。将来は理学療法士になって、医療現場に携わり、カッコいい女性になりたいと思います。



子育てチャットタイム

被災された方々への支援にも頑張っています。これからも、青少年や若いお母さんたちのために「こ活躍ください。」(リポーター 遠藤・吉田・芳賀)

Q 今後の活動に向けた抱負をお聞かせください。

A 私たち助産師は、妊娠から出産、出産後は赤ちゃんとお母さんを含め、こころとからだをサポートしていくのが仕事です。病院やクリニックで出産後、自宅に帰った後、ママ達はどんなに不安なことでしょう。子育ての第一歩を不安な中で踏み出すことのないよう、専門職としての知識と経験を活かし、母親たちに寄り添いながら支援していきたいと考えています。



若者・夢会議のメンバー

※1 「若者・夢会議」とは：まちづくりに対する意見等を市政に反映させるため、高校生・大学生・専門学校生でグループを作り、長期的視点からテーマ毎に議論を行い、市長に提言を行っています。

八月に開催された「ふくしま総文(全国高等学校総合文化祭)」でも「文化連盟賞」を受賞されました。おめでとうございます！これからも夢に向かって大きく羽ばたいてください！ね！取材へのご協力、ありがとうございました。(リポーター 安藤・添田)

Q 今後の夢や目標を教えてください。

A 自分が女性であるということに誇りを持ち続け、自分らしく何事にも取り組んでいきたいです。将来は理学療法士になって、医療現場に携わり、カッコいい女性になりたいと思います。

災害・復興と男女共同参画



料理会などを通じて日常生活に触れながら、交流の輪が広がっています。郡山市婦人団体協議会



また、ここでは「避難生活が長引いて、料理の仕方も忘れそう。元の生活に戻れるか不安」「家族が屋外に出る機会がめっきり少なくなった」などの話も聞かれ、その不安を少しでも解消しようという活動も行われています。

災害時には、「自分が一家の稼ぎ手として早く仕事に戻らなくては」「食糧を調達しなきゃ」「私が家族の世話をしないと」など、「男だから仕方がない」「女だから仕方がない」とお互いに我慢しながら受け入れてしまうなど、固定的な性別役割分担意識※が強くなってしまいう傾向があるようです。日頃から、また、災害時にも「男だから、女だから」ではなく、「男女共同参画」の意識で支え合っていくことが大切です。

※固定的な性別役割分担意識
男女を問わず個人の能力等によって役割の分担を決めることが適当であるにもかかわらず、男性、女性という性別を理由として、「男は仕事・女は家庭」など役割を固定的に分けること。

大震災以降、個人、団体を問わず、多くの皆さまがボランティアとして活躍しています。

郡山市には、相双地区等から当初2,000人を超える方々が、県の避難所であるビッグパレットふくしまに避難していました。そんな中、「人目が気になり、着替えもままならない」などの切実な状況があり、市内の3つの女性団体（郡山市婦人団体協議会、女性の自立を応援する会、NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ福島）の協力により、「女性専用スペース」が設置され、授乳や子どもの夜泣きの時、相談など、避難生活の中で「ほっとできる空間」として利用されました。



お知らせ 男女共同参画センター（さんかくプラザ）も、地震による被害のため一時閉館し、皆さまにはご不便をおかけしましたが、6月から通常どおり開館していますので、ぜひご利用ください。

お知らせ シンフォニー第35号は震災の影響により、平成23年4月の発行を中止し、今回、内容を一部差し替えて発行しました。

「女性人材リスト」にあなたも登録しませんか?!

随時受付

市では、各種計画の策定や市政運営などの政策方針決定の場に、市民の皆様に参加していただくため、審議会や委員会を設置しています。この審議会等に、女性委員を積極的に登用するため、委員候補者を登録した「女性人材リスト」制度を設け、随時登録者の募集を行っています。

審議会等は、教育、福祉、環境など様々な分野がありますので皆様の知識や経験を市政に反映させる絶好の機会です。ぜひこの機会にご登録ください。



審議会の様子

- PTA役員の経験がある。保育士や幼稚園等の先生の資格がある。子育てや環境などの市民活動やボランティア活動を行っているなど、まちづくり等に意欲がある方。…etc.
- 自薦、他薦を問いません。積極的な登録、情報提供をお待ちしております。



- 対象者 / 市内に居住又は勤務する20歳以上の女性の方で次に該当する方。
 - 経済、教育、福祉、環境、建築・土木、農業、商業、観光などの各分野の専門的知識や技能をお持ちの方
 - 市政について関心があり、審議会等に参加する意欲のある方
- 登録方法 / 「人材リスト登録同意書」に必要事項をご記入の上、男女共同参画課へお持ちください。

*「人材リスト登録同意書」は市ウェブサイトからダウンロードできます。また、男女共同参画センター（さんかくプラザ）、各行政センター、各地区公民館にも備えてあります。

※登録された方が必ずしも委員として選任されるものではありません。



講師を無料で派遣します! 男女共同参画学習サポート事業「さんかく教室」

人権の大切さや男女共同参画について、興味がある、ちょっと学習してみたい、もっと詳しく知りたい…。そんな皆様方、さんかく教室で学んでみませんか?

- 対象 / 市内に在住・在勤・在学する方々を主体とした、概ね10人以上のグループ（政治及び宗教、又は営利を目的とした集会は除きます。）
- 会場 / 市内のどこでも結構ですので、グループで手配をお願いします。
- 申込方法 / 講師の日程調整が必要となりますので、講座開催予定日の1か月前までに、男女共同参画課へご連絡ください。



さんかく教室の様子

お問い合わせ

TEL.024-924-3351 FAX.024-921-1340
〒963-8601 (住所不要) Email: danjokyoudou@city.koriyama.fukushima.jp

2/26^土 オープニングセレモニー

がくとくんも参加し「郡山市民の歌」斉唱でオープニングを飾りました。



郡山市男女共同参画推進事業者表彰

男女がともに働きやすい環境づくりに積極的に取り組んでいる事業者を表彰しました。

- (株)アーバン設計 ■(株)エフコム
- 昭和技術設計(株) ■(株)新和調査設計
- (株)大進精測 ■大和リース(株)
- (株)東日路政 福島支店
- (株)山元工業所
コンサルタント (五十音順・敬称略)



作文コンクール優秀者表彰

「自分らしく生きるための作文コンクール」優秀者の皆さんを表彰しました。

- 最優秀賞/降矢 里奈
- 優秀賞/富山 優妃
- 小宮 優佳・橋本 海佑
- 千葉 香純・中村 海空
- 杉内 成美・福富 春花 (敬称略)



2/26^土 講演会 仕事も暮らしも自分らしい生き方

人材育成コンサルタント 辛 淑玉さん

《講演要旨》

「自分らしい生き方」とは、その都度自分で決めて人生を作っていくということ。「女らしく」「男らしく」「こうあるべき」というイメージに縛られ、主張もせず互いに憶測し合うことを美德とする日本の文化の中で、我慢を重ねストレスを溜め、互いに分かり合えないと嘆くより、ちゃんと言葉に出して想いを伝えてみよう。諦めず本気で向き合い想いを伝え合う事で、関係性が変わっていくはず。

会場は辛さんの熱いメッセージに引き込まれ、客席から寸劇に参加するなど真剣な中にも笑いがあふれ、大変好評でした。



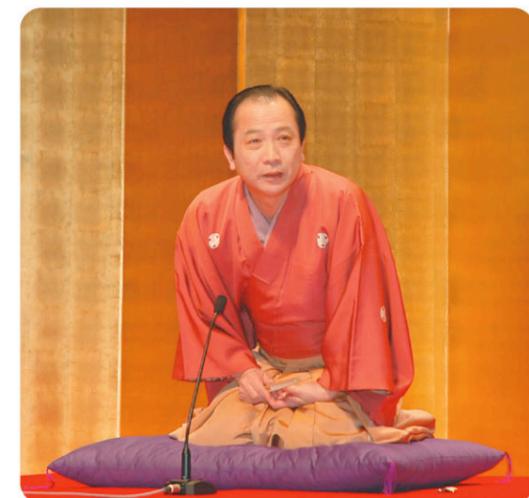
2/27^日 「幸丸流男女共同参画」と古典落語「桃太郎」独演会

落語家 桂 幸丸さん

《講演要旨》

三つ子の子育てに奮闘した御自身の体験談を披露。夫婦で助け合い、家事や子育てに参画したことで、人生がより豊かになったこと、また、成人した娘達を見て、小さい頃にもっと子どもと関わり子育てを楽しめば良かったと後悔していること、夫婦が互いに思いやりの気持ちを持つことで、幸せな人生が送れることなどを力説されました。

また「桃太郎」では、子育てに奮闘する父親の話に、会場は爆笑に次ぐ爆笑、満員大盛況でした。



2/27^日 ふれあい発表会

参加団体

- 華の舞 ●華翔クラブ ●アレグリアス
- 麓山ジャズダンスクラブ
- あじさいフォークダンスクラブ
- 静山流詩舞静慧会 福島県本部
- ハワイアン・フラ愛好会(カマロリ)
- フルーツアンサンブル・ドルチェ



2/25^金~27^日 展示コーナー



2/26^土 市民自主企画

- 紙芝居で見る歴史の中の女性たち(まなびの会)
- 女性の海外研修活動報告 (社)国際女性教育振興会福島県支部こおりやま

